

佐藤 高清 議員

市政会



問 新庁舎建設進捗を問う

答 竣工時期は32年1月を予定

問 8月15日付の愛知県公報に事業認定の告示がなされたが、その理由は。

答 **副市長** 以下4要件を満たし知事が認定。

① 土地収用法第3条の庁舎に該当

② 事業を遂行する意思と能力を持つ

③ 土地の適正、合理的な利用に寄与

④ 公益上の必要がある。

問 今後の新庁舎建設事業のスケジュールは。

答 **副市長** 地権者との事業用地の売買契約の締結、移転補償契約の締結後、9月11日に建設工事の一般競争入札の公告。

11月中旬に落札候補者が決定し仮契約を締結。

建設工事は11月末か12月初旬から26カ月の工期を予定。

定。
竣工は32年1月末。



▲市役所本庁舎の完成予想図

問 国際・地域交流活動推進を

答 愛知大学と連携・協力の締結

問 21年度以降の国際交流地域間交流の取り組みは。

答 **総務部長** 愛知黎明高校との共催で国際交流。

服部擔風氏の関係で中国訪問。

大和郡山市と長洲町との金魚サミットなど。

問 海外姉妹都市提携に関する市の見解は。

答 **総務部長** 草の根交流が醸成した後に判断。

問 愛知大学との連携の経緯は。

答 **総務部長** 市の行政改革について、愛知大学入江教授に相談。総合計画審議会委員に就任いただき、協定締結に至る。

問 中国富陽市との交流を継続すべきと考えるが、市の考えは。

答 **教育部長** 文化協会が中心となり、中国富陽市との交流が発展するよう協力。

【その他の質問】

生涯学習行政の在り方について